

○新型コロナウイルスへの対応状況

令和2年3月12日(木) 13時現在

○近隣市議会の状況

- ・神戸市

3月3日から13日まで傍聴自粛を依頼。3月3日保健福祉局予算委員会を10日に延期。

【感染者11名】

- ・尼崎市 [尼崎市議会災害時連絡会議を設置]

3月2日から傍聴自粛を依頼。5日休会し6日の代表質疑 各会派2時間を1時間に短縮。

【感染者2名】

- ・西宮市 [西宮市議会災害時連絡会議を設置]

3月3日から6日まで休会。3月10日から現在の日程どおり進める。【感染者4名】

- ・芦屋市

今のところ特になし。【感染者2名】

- ・宝塚市 [宝塚市議会危機対策支援本部会議を設置]

予算委員会を書面で実施。最終日の総括質疑については協議中。【感染者2名】

- ・川西市

3月2日、3日の本会議一般質問中止。現在の日程どおり進める。【感染者1名】

- ・三田市 [三田市議会災害対策会議を設置]

予算委員会の当局の説明員を減らすこととし、当局より委員会欠席者の報告がされた。【感染者1名】

- ・猪名川町

3月3日、5日休会。3月6日常任委員会中止。3月9日より現在の日程どおり進める。

- ・豊中市

3月2日から傍聴自粛を依頼。3月10~12日、16日の予算委員会での提案説明を中止。

- ・池田市

今のところ特になし。傍聴者にマスク着用・手洗いを依頼。

- ・吹田市

3月2日から6日まで休会。予算常任委員会2日間を1日に短縮

- ・箕面市

今のところ特になし。

《参考》

- ・大阪府 常任委員会の知事質問 4日間を1日に短縮。

- ・相模原市 会期を10日間短縮。3日間の一般質問中止。委員長報告を書面で配付。

- ・厚木市 会期を4日間短縮。3日間の一般質問中止。委員長報告を書面で配付。

- ・小平市 予算委員会を13日間延期し、3日間を2日に短縮。

- ・小樽市 予算委員会6日間を3日に短縮。

○伊丹市当局の状況

- ・全職員に対し発熱がある場合は、有給休暇取得を推奨

- ・体調不良者の確認・人事への報告を毎日実施(2名)

- ・交通機関利用者に対し時差出勤を推奨(15名)

○新型コロナウイルスに関する相談件数・検査件数

- ・県への相談件数 24時間コールセンター 3月2日現在 938件

相談センター 2月27日現在 4,559件

- ・兵庫県内の検査件数 3月10日20時現在 443件 (うち24件から陽性)

- ・兵庫県内の発生人数 3月12日12時現在 41名

新政会からの質問内容

- 1) 中学校の卒業式はどのような様子であったのか?
時間、保護者の参加人数（1名が守られているか？）
- 2) 小学校の卒業式は予定通り行われるのか?
保護者から2名で出席という声が出ているが1名のままか?
それとも0名ということになるのか？
- 3) 入学式についてはどのように検討されているのか？
- 4) 3月26日から校庭を開放するとのことだが、文部科学省は校庭・体育館は閉鎖するべきものではないという見解であるが、予定通り行うのか？

<回答>

- 1) 校長からは「滞りなく、厳かな雰囲気の中、式をとりおこなうことができた」と聞いております。時間につきましては、いずれの中学校においても、概ね30分から1時間以内で式を終えております。また、保護者の人数につきましても、正確な人数は把握しておりませんが、お願いしております1名までの参加が守られていたものと考えております。
- 2) 小学校の卒業式につきましても、中学校と同様に実施を予定しております。
保護者の参加につきましても、予定どおり「1名まで」といたします。
- 3) 現状は刻々と変化していることから、入学式につきましては、19日に開催されます専門家会議の見解を踏まえた政府の方針及び県教育委員会の方針を踏まえ、実施の有無及び実施内容について検討してまいりたいと考えております。
- 4) 校庭の開放につきましては、「25日までは原則自宅待機とし、26日以降については検討いたします」と、ご答弁いたしましたが、3月9日付け文部科学省通知において、「各学校の校庭や体育館を開放することを一律に否定するものではない」との見解が新たに示されたことから、今後、校庭の開放の在り方について検討してまいります。

公明党からの質問内容

1) マスクの備蓄を市民に渡している自治体があるが、伊丹市でも備蓄があるのでは？配布できないのかという問い合わせがある。

新型コロナウイルス対策でのマスクの需要もあるが、花粉症の方にとっては花粉がピークに達している時期で困っている現状がある。

問い合わせが来た場合は「もう少しお待ちください。製造者も増産していると言っています。」などと返答しているが、市からも「マスクの備蓄品について」の疑問に対して何らかの発信をしていただきたい。

<回答>

伊丹市でマスクを備蓄する目的は、本市の行政機能を維持し、必要な行政サービスを継続させるためであります。

また、マスクの備蓄数も限りがあるため、市民の皆様への配布については、現在のところ考えておりません。

そして、マスク備蓄の目的が今申し上げたことでありますことから、市民の皆様に対して「マスクの備蓄品について」敢えて広報することは難しいと考えております。

フォーラム伊丹からの質問内容

- 1) 現在確認されている市内感染者について、公共交通機関（市バス、阪急バス、阪急電車、JRなど）の利用状況は判明しているか。

<回答>

県の保健所が、公表する必要があるという判断をされれば、公表することになっている。本市には、公共交通機関の利用状況に関する情報は入っていないない。

会派に属さない議員からの質問内容

1) 私はこの度の学校休校に伴い、生活困窮家庭がどのような現状に置かれているのか、非常に心配しています。学校休校に伴い給食も無くなつて、休んでいる子どもたちの食事を用意しなければならず、食費の出費が増えると思われます。給食を摂ることで栄養のバランスを保っていた子どもが中にはいるかもしれません。事実、食費を抑えるためにカップ麺などに頼らざるを得ない生活困窮家庭の話も聞いています。

自治体として、当たらなければならない仕事が山積している中とは存じますが、生活困窮者へのご配慮に関してはどのような対応をお考えでしょうか。

<回答>

学校の休業の影響を受けて収入が減少した世帯については、社会福祉協議会が所管している生活福祉資金貸付事業において、一時的な生活費の貸し付けを実施するという方針が、政府の「新型コロナウィルス感染症に関する緊急対応策-第2弾-」において3月10日付で示されております。

ご質問の趣旨は、収入減少というより、支出増加によって生活が困窮している世帯への支援ということですが、出来る限り弹力的対応が取れるよう、伊丹市社会福祉協議会と緊密に連携を取りながら支援してまいります。

また、民間企業が社会貢献の一環で、安価で弁当を宅配する事業を実施しているところもありますので、関連する情報収集に努め、生活が困窮している世帯に必要な情報が届くようにいたします。

令和2年3月12日
(2020年)

市議会議員各位

総合政策部長 桜村 一弘

第7回 伊丹市総合計画審議会の開催方法の変更について（ご報告）

平素より第6次総合計画の策定にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、標記の件につきまして、新型コロナウィルス感染症の感染が拡大している状況を鑑み、会場に委員に参集いただく形式で審議会を開催することが困難であると判断されることから、下記のとおり、書面開催とする方向で調整を進めておりますのでお知らせします。

記

1. 会議の名称と開催予定の日時等

第7回 伊丹市総合計画審議会

（開催日時）令和2年3月27日（金）13：30～15：30

（開催場所）第2委員会室

2. 変更内容：

上記会議を書面会議とする。

(担当) 総合政策部政策室 山名・溝渕・升井
電話 072-784-8007
ファックス 072-784-8008
メール seisaku@city.itami.lg.jp